

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

## 1. 基本情報

|             |  |                            |          |       |
|-------------|--|----------------------------|----------|-------|
| ■事業の担当課     | まちづくり部地域づくり課   |                            | ■担当係     | 地域協働係 |
| ■評価事業名称     | 地域計画策定事務   |                            |          |       |
| ■事業開始年度     |  |                            |          |       |
| ■評価事業コード    | 090100 - 055   | ■会計区分                      | 一般会計     |       |
| ■総合計画での位置づけ | ■政策  | 06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり |          |       |
|             | ■基本施策  | 02 魅力ある地域づくりの推進            |          |       |
|             | ■施策  | 01 地域の自主的な活動の推進            |          |       |
| ■事業の類型      | 06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)   |                            | ■政策・業務区分 | 政策    |
| ■法令の根拠区分    | 法令に特に定めのないもの   |                            |          |       |
| ■法令等の名称     |  |                            |          |       |
| ■関連計画の名称    | 北上市総合計画地域計画  |                            |          |       |
| ■事業の目的と概要   | それぞれの地域を最も知っている住民自らが、それぞれの地域の特色を生かしながら、地域の将来がどうあるべきかを話し合っ地域計画を策定する。市内16地区の地域ごとに地域づくりの長期計画を策定する |                            |          |       |

## 2. 細事業の活動実績情報

| 細事業コード | 細事業名称    | 事業の対象 | 平成30年度事業計画 | 平成30年度事業量実績                  |
|--------|----------|-------|------------|------------------------------|
| 01     | 地域計画策定事務 | 地区    |            | 次期地域計画策定に係る説明会の開催(口内以外の15地区) |

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

|                 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 備考 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|----|
| 直接事業費           | 180    | 1      | 160    | 41     |    |
| 人件費             | 1,862  | 150    |        | 3,689  |    |
| その他(公債費・減価償却費等) |        |        |        |        |    |
| フルコスト           | 2,042  | 151    | 160    | 3,730  |    |

## 4. 評価指標等の状況

| 指標コード | 指標名                          | 27年度    | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 指標の説明 |
|-------|------------------------------|---------|------|------|------|-------|
| 01    | 会議1回当たりコスト                   | 1,021千円 |      |      |      |       |
| 02    | 策定に係る全体会議開催回数(全体説明会と全体意見交換会) | 2       |      |      |      |       |
| 03    | 地域住民自らがとりまとめた地域計画            | 16      |      |      |      |       |

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

平成27年度に16地区において地域計画(後期)を策定済み。今年度より次期地域計画の策定に入るため、策定方針についての説明会を各地区で開催した。

問題点・課題等

地域計画策定が目的となってしまう、実施や推進体制まで考慮されていないくらいがある。加えて、担い手及び策定メンバーの固定化等が課題である。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

次期計画は、目的の部分に重きを置いた計画としており、また、その実現の担い手までを考える計画としている。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了